

2010 年度論文発表会

日時：2011 年 1 月 27 日(木)13:00～ 於：深沢校舎アカデミーホール

「鈴木俊隆の禅と生涯 一道元禅との比較を中心に」

Michael Quick(M2)

「雪竇重顕研究 —その伝記と思想—」

角田隆真(M2)

「『釈禅波羅蜜次第法門』の研究 —『大智度論』との比較—」

大松久規(M2)

「説一切有部における命根の研究」

村上明宏(M2)

「南房総のシャーマニズム」

松葉裕全(M2)

「徹通義介禅師と永平寺僧団」

喜美候部正吾(M2)

「道元禅師における「心」の解釈について―「即心是仏」巻をを中心として―」

新田正法(M2)

「ツォンカパの二諦説 ―論理的考察について―」

佐藤敬之(M2)

『修習次第』の思想的研究 ―「サムイェーの宗論」研究序説―」

渡辺和樹(M2)

「道元禅時における『法華経』の受容と展開」

清野宏道(博士論文)

「日本仏教における追善供養の研究 ―歴史的変遷と現状―」

徳野崇行(博士論文)